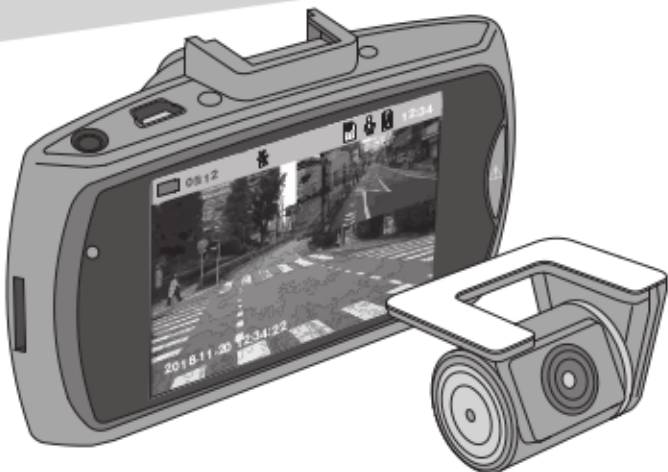


リアカメラ付き DIXIA HD ドライブレコーダー

型番: DX-720RC

取扱説明書



このたびは、リアカメラ付き HD ドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

目次

1. 安全上のご注意	3	5. 設定メニュー	25
2. ご使用になる前に		●動画サイズを変更するには	25
2-1. 内容物の確認	6	●スクリーンセーバーを設定するには	27
2-2. 本体各部名称と機能	7	●日付時刻を設定するには	29
3. セットアップ		6. メンテナンス	31
3-1. microSDHCカードの準備	8	7. 仕様表	31
3-2. 本体の取付	9	8. 故障かな?と思ったら	32
3-3. リアカメラの取付	11	9. アフターサービスについて	34
3-4. 電源の接続	12	製品保証書	36
3-5. 日付時刻設定	13		
4. 使用方法			
4-1. 画面相関図	14		
4-2. 動画を撮影するには	15		
4-3. 静止画を撮影するには	20		
4-4. 撮影した動画/静止画を確認するには	22		
●ファイルを削除するには	23		
4-5. PCとの接続	24		

！ 本製品の内蔵バッテリーについてのご注意

本製品の内蔵バッテリーは、各種設定の保持や時計機能のためのものです。外部電源（シガーソケット）に接続しない状態での録画やその他の操作は保証対象外になります。

内蔵バッテリーの残量が0になると内蔵時計がその時刻で止まります。再び充電された時に動き始める内蔵時計は現在時刻よりも遅れた状態になります。また、各種設定も初期状態に戻りますので、再度設定を行う必要があります。内蔵バッテリーの残量が0にならないよう、バッテリーのみで動作させないようご注意ください。

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ない。
重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面表示をオフにしてください。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置する。
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。



- 本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。
火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- 水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。
火災・感電・故障・爆発の原因になります。



●指定された電源で使用する。

火災・感電・故障の原因になります。付属のアダプターを使用し、シガーソケット（12Vのみ。24Vには非対応）で使ってください。

⚠ 注意



●高温になる場所で長時間放置・使用しない。

火災・故障の原因になります。



●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しない。

車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。また、車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。不使用時には本製品のシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。



●日本国外で使用しない。

本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



●シガーソケット内の汚れを取り除く。

シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠ 使用上のご注意

●本製品についてのご注意

※ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。

※本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や、競技車両には使用できません。

※LED式信号機を撮影した場合、信号が点滅、または消灯して映ってしまうことがあります。これはLED信号の同調によるもので故障ではありません。この現象は仕様によるものであり、弊社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本機で記録した内容は個人で楽しむ他は、肖像権や著作権に関する法律により、権利者に無断で使用することはできません。動画サイトにアップするなどの行為はお控えください。

●microSDHCカード（別売）についてのご注意

- ※microSDHCカードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各メーカーの保証回数によります）。保証回数を越えたカードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。
- ※本機で使用するmicroSDHCカードをPC以外の他の機器（スマートフォン、タブレット等）で使わないでください。他の機器のデータが入っているカードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。
- ※ご使用のmicroSDHCカードは定期的にフォーマットを行ってください。1ヵ月に1度を目安にフォーマットしてください。microSDHCカードのフォーマットをパソコンで行う際は、ファイルシステムをFAT32形式で行ってください。
- ※すべてのmicroSDHCカードの動作を保証するものではありません。

免責事項

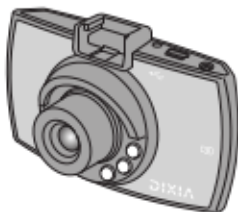
- 本製品を設置したことによる車両や車載品の故障、破損については弊社では一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等）については弊社では一切責任を負いかねます。

2 ご使用になる前に

2-1. 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

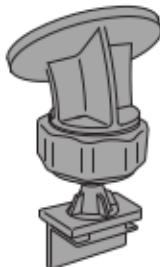
本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。



○本体（フロントカメラ）（1個）



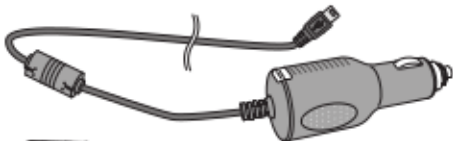
○リアカメラ（1個）



○マウンタ（1個）



○USB ケーブル
（1個）※約 50cm



○シガープラグ
アダプタ（1個）
※約 3.5m

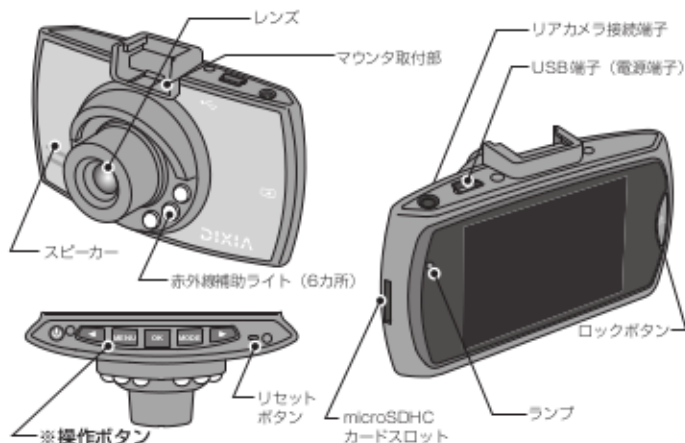


○本体ーリアカメラ接続ケーブル（1個） ※約 5.4m
（リアカメラケーブルを足して約 5.8m）

※microSDHC カードは付属していません。別途ご用意ください。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、34 ページを参照の上、ご購入店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

2-2. 本体各部名称と機能



	電源ボタン ：長押しすると電源の ON/OFF を切り替えます。録画／静止画撮影モード時、短く押すと赤外線モードを切り替えます。
MENU	メニューボタン ：録画停止中、静止画モードに押すとメニュー画面を表示します。再生モードで押すと表示中のファイルを削除します。
OK	OK ボタン ：録画の開始／停止します（録画モード）。静止画を撮影します（静止画モード）。メニュー画面で項目の決定をします。
	カーソルボタン ：設定画面で項目を選択します。録画モード時、画面レイアウトを変更します（ ボタン）。録音の ON/OFF を切り替えます（ ボタン）。
MODE	モード切替ボタン ：動画撮影→静止画撮影→ファイル再生の各モードを切り替えます。録画中に押すと、録画中のファイルをロックします。
	ロックボタン ：録画中に押すと、録画中のファイルをロックします。（通常の削除操作では削除できなくなります。） ※ロックしたファイルでもフォーマットすることによって消去されます。 サイクル録画での上書き防止のみロックとなります。

3 セットアップ

3-1. microSDHC カードの準備

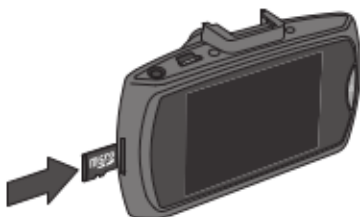
本製品で動画や静止画を撮影するためにはmicroSDHCカード(Class6～10程度)が必要です。microSDHCカードは付属していません。別途microSDHCカードをご用意ください。4GBから最大32GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。

※本製品でのmicroSDHCカード推奨サイズは16GBです。(16GBのmicroSDHCカードでHDの動画約60分が撮影可能です。)

※最大撮影時間を保証するものではありません。

ご使用を開始したら、microSDHCカードは1か月に1度を目安にフォーマットしてください。

microSDHCカードの抜き差しは、必ず電源をOFFにして行ってください。



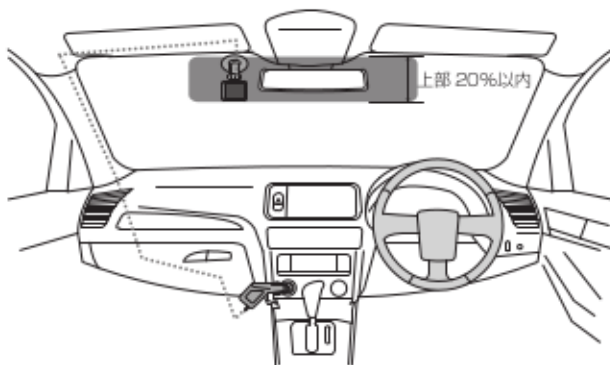
本体側面にmicroSDHCカードスロットがあります。図のように、カードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んでください。押し込んだ後、指を離してもカードが出てこないことを確認してください。取り外す際は、ツメでカードをカチッという音がするまで押し込み、指を放します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

microSDHCカードは小さいため、紛失には十分ご注意ください。

3-2. 本体（フロントカメラ）の取付

●本体（フロントカメラ）の取付位置について

車両のフロントガラスにマウントを使用して取り付けてください。取付位置はフロントガラスの上部 20%が目安です。運転操作に支障をきたさないよう、電源コードの取り回しにはご注意ください。（電源接続の詳細は 12 ページ参照）シガーソケットの位置、その他インテリアの構造は車両によって異なりますのでご注意ください。



●取付方法

- ①まず、本体にマウンタを取り付けます。

図のように、本体のレンズ側から本体上部とマウンタ下部の溝を合わせてスライドさせ、取り付けてください。

※取り外すときは本体レンズ側にマウンタをスライドさせて外します。



- ②両面テープの剥離紙をはがし、フロントガラスに本体を取り付けます。

※取付前に、フロントガラスの取付部分の汚れをきれいにふき取ってください。

※取付位置をよく確認してから取り付けてください。

- ③ヒンジでカメラの角度を調節し、固定ナットを締め固定します。



3-3. リアカメラの取付

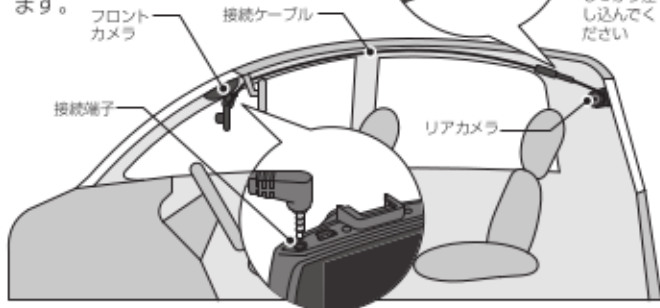
●リアカメラの取付

リアカメラは両面テープで車両のリアガラスに取り付けます。リアカメラのレンズは取付後も上下方向に回転させて調節できますが、水平方向には調整できません。また、一度取り付け、再び位置を変えようとはがしたりすると、両面テープの付きが悪くなります。取り付け位置にご注意のうえ取付けを行ってください。



●フロントカメラとの接続

付属の接続ケーブルを使用して、リアカメラをフロントカメラに接続します。

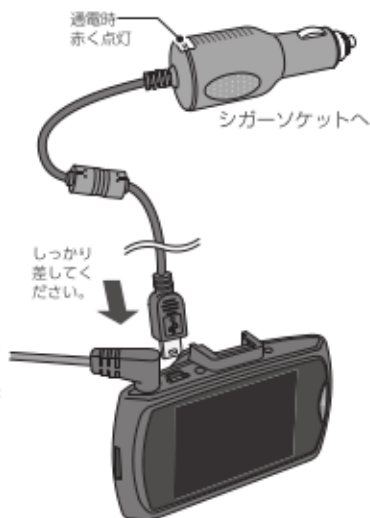


3-4. 電源の接続

本体上面にある電源端子 (USB端子) と、車のシガーソケットを付属のシガープラグアダプタで接続します。

※本製品はシガープラグアダプタのほか、USB経由での電源 (5V) でも充電や録画ファイルの確認を行うことができます。

ただし、シガープラグアダプタ使用以外での録画は保証いたしません。



●電源をONにするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源がONになります。(電源がONになると自動的に録画が始まります。15ページ参照)

手動で電源をONにするには、本体の  ボタンを長押しします。

●電源をOFFにするには

車のエンジンをストップし、シガーソケットからの電源が遮断されると、数秒後に本体の電源は自動的にOFFになります。

(一部車種では、エンジンをストップしてもシガーソケットに通電したままの車種もあります。その場合は、シガーソケットからシガープラグアダプタを抜いてください。)

手動で電源をオフにする場合は、 ボタンを2秒以上長押しします。また、何らかの原因で本体がフリーズした場合も、 ボタンを長押しして電源をオフにし、再起動させてください。

※  ボタンを長押ししても電源オフにできない場合は、下面（ボタン群右側）のリセットボタンを押して電源をオフにしてください。

※電源自動オフ設定→(27ページ参照)

●スクリーンセーバーについて (27ページ参照)

一定時間ボタン操作がない時に本体の画面表示をオフにする機能です。(出荷時設定では無効(オフ)に設定されています。)

3-5. 日付時刻設定

使用前に、日付と時刻の設定を行ってください。(手順は29ページ参照)

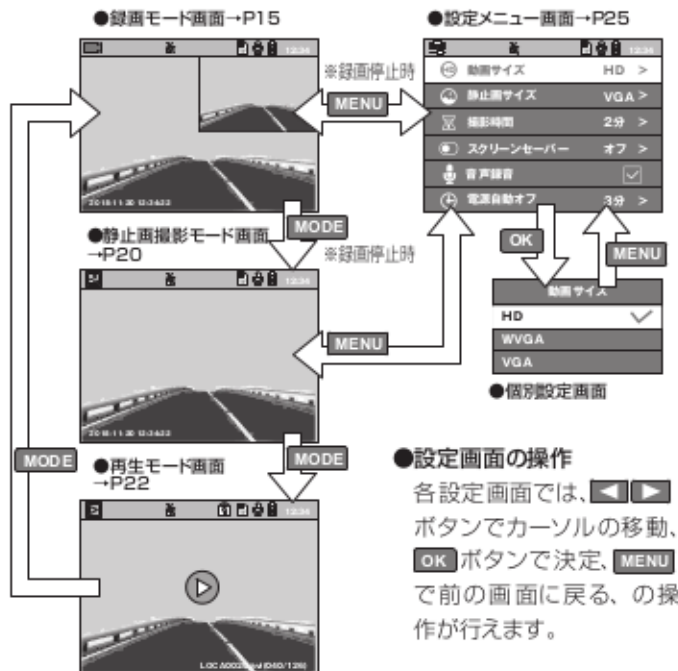
※バッテリーの放電によって日付と時刻が正しくなくなってしまった場合もこの操作を行い、設定を行ってください。

また、撮影映像内に日付時刻を記録するかどうかを選択できます。(初期設定では記録するようになっています。)

変更は設定メニュー (28ページ参照) から行います。

4 使用方法

4-1. 画面関連図



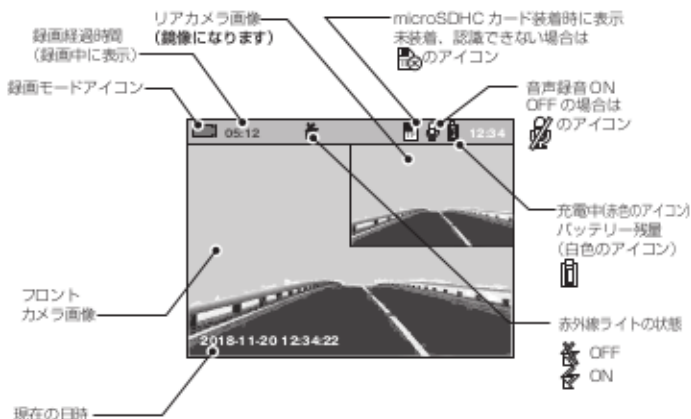
4-2. 動画を撮影するには

本製品は電源がONになると録画モードで起動し、自動的に録画が開始されます。

エンジンがストップした状態（外部電源の接続がない状態）で、日付などの設定を保持するため、本体にはバッテリーが内蔵されています。バッテリーは、電源を接続した状態で自動的に充電されます。

※バッテリーの放電を防ぐため、録画やその他の操作は外部電源を接続した状態で行ってください。

○初期画面の構成は下記の通りです。



●録画を停止／再開するには

録画の開始／停止は **OK** ボタンを押します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。

※録画中は録画モードアイコンの横に録画経過時間が表示され、画面左のランプが青く点滅します。

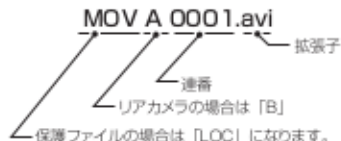
※録画中に画面表示をオフにするにはスクリーンセーバー機能（27ページ参照）を設定します。運転中は危険防止のため、画面をオフにすることを推奨します。

●撮影ファイルについて

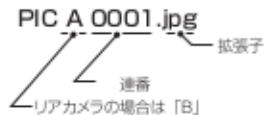
リアカメラが接続されている場合、フロントカメラ／リアカメラそれぞれの録画ファイルが作成されます。画面が分割表示になっている場合や、表示されていないカメラの画像も、設定サイズで記録されます。（リアカメラはVGA固定）

撮影データは「DCIM」フォルダ内の「DCIMA」（フロントカメラ）「DCIMB」（リアカメラ）にフォルダに保存されます。フォルダは自動で作成されます。ファイル名の意味は下記の通りです。

※動画ファイルの場合



※静止画ファイルの場合



初期設定では、2分ごとに1つのファイルが作成され、micro SDHCカードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。

※1ファイルの撮影時間は設定で変更できます。(26ページ参照)

※ロックされたファイル(18ページ参照)は自動的に削除されません。

●夜間の撮影について(赤外線ライト)

夜間の撮影をするには、赤外線ライトをONにします(フロントカメラのみ)。

録画モード、静止画撮影モードで  ボタンを押すと赤外線ライトの状態を切り替えることができます。赤外線ライトの状態は画面上部にアイコンで表示されます。

	OFF
	ON

※赤外線ライトは、電源をOFFにするとOFFに戻ります。

●動画サイズについて

フロントカメラの撮影動画サイズは、HD / WVGA / VGAから選択できます。初期値は「HD」です。(リアカメラの撮影サイズはVGA固定です。)

変更方法は25ページを参照してください。

●ファイルのロックについて

カード内の容量がいっぱいになった時に自動的に削除されてしまわないよう、大事なファイルにはロックをかけることができます。ファイルをロックするには、録画中に  ボタンを押します（画面右側のオレンジ色のボタンです。MODE ボタンでも同様にロックすることができます。）。

録画中のファイルがロックされている時、画面上部に  のアイコンが表示されます。

※ロックされたファイルは、手動で削除できません。フォーマットでは削除されます。

●画面表示について

リアカメラを接続した場合、初期状態で画面が分割され、フロントカメラの画像の上に、右上に小さくリアカメラの画像が表示されます。

画面のレイアウトは  ボタンを押すごとに下表のように変更できます。

初期画面	フロントカメラ画像の右上に小さくリアカメラ画像
1 回	リアカメラ画像の右上に小さくフロントカメラ画像
2 回	左側にフロントカメラ画像、右側にリアカメラ画像
3 回	リアカメラ画像のみ全画面表示
4 回	フロントカメラ画像のみ全画面表示
5 回	初期画面にもどる

※画面表示にかかわらず、録画ファイルはフロントカメラ、リアカメラそれぞれ設定サイズで作成されます。

●音声録音について

録画時に音声録音の ON/OFF を切り替えることができます。録画停止中に  ボタンを押します。画面上部のアイコンが変化します。



音声録音 ON



音声録音 OFF

●日付表示について

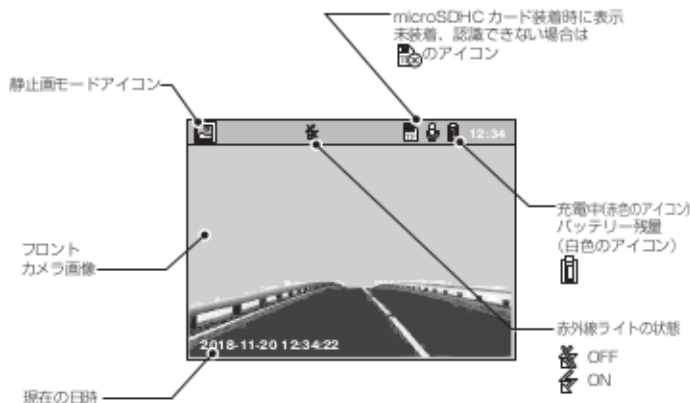
録画ファイルの画面内に撮影日付時刻を記録させることができます。初期値では日付時刻を記録します。
変更手順は28 ページを参照してください。

4-3. 静止画を撮影するには

静止画撮影モードに切り替えるには、録画モード（録画停止中）から **MODE** ボタンを1回押します。

録画中は **MODE** ボタンを押しても切り替わりません。録画を停止してから行ってください。

○初期画面の構成は下記の通りです。



●撮影するには

静止画を撮影するには、静止画モードで **OK** ボタンを押します。リアカメラが接続されている場合、画面表示に関わらず同時にリアカメラの画像も撮影されます。

●静止画サイズについて

撮影静止画のサイズは「VGA」です。（フロントカメラ／リアカメラ共通）

リアカメラが接続されている場合、シャッターを押すとリアカメラの映像も撮影されます。

●画面表示について

画面表示は録画モードでの設定がそのまま反映されます。画面表示を変更したい場合は、録画モードに戻って変更してください。（18ページ参照）

●夜間の撮影について（赤外線ライト）

●撮影ファイルについて

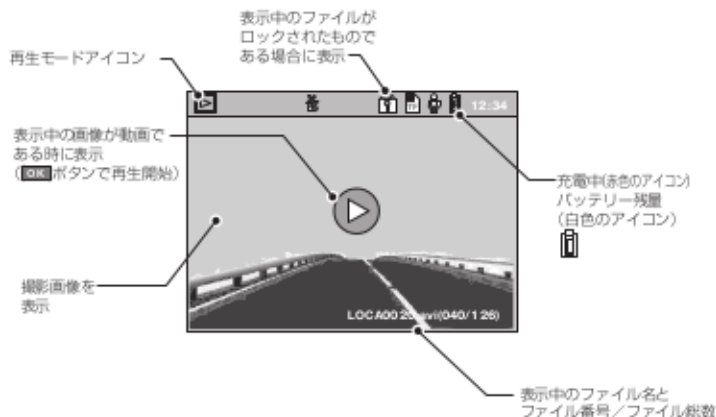
●日付表示について

録画モードの名説明を参照してください。

4-4. 撮影した動画／静止画を確認するには

撮影したmicroSDHCカード内の動画／静止画を本体で再生することができます。再生モードに切り替えるには、録画モード（録画停止中）から **MODE** ボタンを2回押します。

○初期画面の構成は下記の通りです。

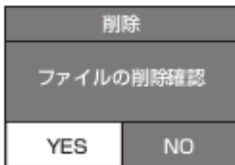


●再生するには

◀▶ ボタンで再生したい画像を検索します。動画の場合は
OK ボタンを押すと再生を開始します。

●ファイルを削除するには

ファイルが表示された状態で **MENU** ボタンを押します。削除確認画面が表示されますので、◀▶ ボタンで「YES」を選択し、**OK** ボタンを押してください。



ロックされたファイル（18ページ参照）はこの操作では削除できません。

●すべてのファイルを削除するには

ロックされたファイルを含むすべてのファイルを削除したい場合はmicroSDHCカードのフォーマットを行ってください。手順は30ページを参照してください。

4-5. PC との接続

本製品はWindowsPCとUSB接続し、外部ストレージとしてファイルのコピーを行うことができます。また、本製品をPCカメラとして使用することもできます。

●本体をUSB接続する

本体のUSB端子とPCのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。

PC側で認識されると、本体LCDに右のような画面が表示されます。

どちらとして使用するか ◀▶ ボタンで選択し、**OK** ボタンを押して決定します。(外部ストレージとして使用する場合は「USBメモリモード」を選択してください。)

外部ストレージやPCカメラとしての使用方法はPCや各種ソフトの取扱説明書等を参照してください。また、取り外す際はOSで定められた方法で、安全に取り外してください。

※PCによっては、PCカメラとして使用できない場合があります。



●microSDHCカードを直接PC等で読み込む

SD (microSD) カードスロットのあるPC等では、microSDHCカードから直接ファイルを読み込むことができます。

※ファイルのコピー／再生の詳細な方法については、PCの取扱説明書等を参照してください。

5 設定メニュー

動画や静止画の撮影サイズ、日付時刻の設定、スクリーンセーバー（画面自動オフ）の設定などは設定メニューから行うことができます。

設定メニューを表示するには、録画モード（録画停止中）または静止画撮影モードから **MENU** ボタンを押します。

※14ページの画面関連図を参照してください。

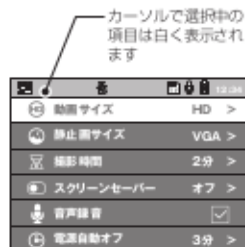
●動画サイズを変更するには

①メニュー画面を表示し、カーソルが「動画サイズ」の項目にあることを確認して **OK** ボタンを押します。

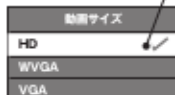
②詳細画面が表示されますので、「HD / WVGA / VGA」のいずれかを **◀ ▶** ボタンで選択して **OK** ボタンを押します。選択した項目にチェックマークが移動したことを確認してください。

③ **MENU** ボタンを押して設定メニューを終了します。

※動画サイズの設定初期値は「HD」です。



設定中の項目にはチェックマークがつきます



●静止画サイズを変更するには

本製品の静止画サイズ「VGA」で、変更はできません。
(21 ページ参照)

●1 ファイルごとの撮影時間を変更するには

- ①メニュー画面を表示し、  ボタンでカーソルを「撮影時間」に移動させ、 ボタンを押します。
- ②詳細画面が表示されますので、「オフ / 1分 / 2分 / 5分」のいずれかを   ボタンで選択して  ボタンを押します。
オフを選択した場合、ファイルを分割しません。また、その場合は microSDHC カードの容量がいっぱいになると録画を停止します。
- ③  ボタンを押して設定メニューを終了します。
※撮影時間の設定初期値は「2分」です。

●電源自動オフの時間を設定するには

録画停止中に一定時間、ボタン操作がなかった場合、自動で電源をオフにすることができます。

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「電源自動オフ」に移動させ、ボタンを押します。
 - ②詳細画面が表示されますので、「1分/3分/5分/オフ」のいずれかをボタンで選択してボタンを押します。
オフを選択した場合、電源を自動でオフにしません。
 - ③ボタンを押して設定メニューを終了します。
- ※電源自動オフの設定初期値は「オフ」です。

●スクリーンセーバー（画面自動オフ）を設定するには

一定時間ボタン操作がなかった場合、自動で画面表示をオフにすることができます。

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「スクリーンセーバー」に移動させ、ボタンを押します。
 - ②詳細画面が表示されますので、「1分/3分/5分/オフ」のいずれかをボタンで選択してボタンを押します。
オフを選択した場合、画面表示を自動でオフにしません。
 - ③ボタンを押して設定メニューを終了します。
- ※スクリーンセーバーの設定初期値は「オフ」です。

●日付表示を設定するには

撮影画像内に日付時刻と一緒に記録するかどうかを選択することができます。

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「日付表示」に移動させます。
- ②**OK**ボタンを押すとチェックマークのオン／オフが切り替えられます。
- ③**MENU**ボタンを押して設定メニューを終了します。

※日付表示の設定初期値は「オン」です。

●音声録音を設定するには

録画時に音声を一緒に録音するかどうかを設定できます。

※録画モード画面からも直接設定を変更できます。(19ページ参照)

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「音声録音」に移動させます。
- ②**OK**ボタンを押すとチェックマークのオン／オフが切り替えられます。
- ③**MENU**ボタンを押して設定メニューを終了します。

※音声録音の設定初期値は「オン」です。

●表示言語を変更するには

本体で表示するメニューなどの言語を変更します。

- ①メニュー画面を表示し、**◀▶** ボタンでカーソルを「表示言語」に移動させ、**OK** ボタンを押します。
- ②詳細画面が表示されますので、「English / 日本語」のいずれかを **◀▶** ボタンで選択して **OK** ボタンを押します。
- ③ **MENU** ボタンを押して設定メニューを終了します。

※表示言語の設定初期値は「日本語」です。

●日付時刻を設定するには

本体の時計を合わせます。

- ①メニュー画面を表示し、**◀▶** ボタンでカーソルを「日付設定」に移動させ、**OK** ボタンを押します。
- ②まず、「年」を設定します。
◀▶ ボタンで数値を入力します。
- ③ **OK** ボタンを押すとカーソルが次の項目へ移動します。「月」「日」「時」「分」「秒」の順で設定を行ってください。
- ④すべて設定を終えたら **MENU** ボタンを押します。
- ⑤ **MENU** ボタンをもう1回押して設定メニューを終了します。

日付					
2018	年	10	月	30	日
10 時 00 分 05 秒					

●microSDHCカードをフォーマットするには

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「フォーマット」に移動させ、ボタンを押します。
- ②確認画面が表示されますので、ボタンで「YES」を選択し、ボタンを押します。フォーマットが開始されます。ファイルはロックしたファイルも含みすべて削除され、復活できませんのでご注意ください。
- ③ボタンを押して設定メニューを終了します。

※ 1 カ月に 1 度を目安にフォーマットしてください。

●設定を初期設定に戻すには

工場出荷時の設定値に戻します。

- ①メニュー画面を表示し、ボタンでカーソルを「初期設定に戻す」に移動させ、ボタンを押します。
- ②確認画面が表示されますので、ボタンで「YES」を選択し、ボタンを押します。
- ③ボタンを押して設定メニューを終了します。

6 メンテナンス

本体部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

●廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

7 仕様表

対応電源	シガーソケット電源 (DC12V) / USB 電源 (5V) ※		
内蔵電池	200mAh ※USB 電源では正常に録画できない場合あり		
カメラ画素数	100万画素 (リアカメラ 30万画素)	カメラ視野角	120°
記録媒体	microSDHC カード 4GB ~ 32GB (Class6 ~ 10程度推奨) ※16GB での録画時間: 約 60 分 (HD) ※録画30分あり、60分間の録画を 保存するためにはありません。		
音声録音	ON/OFF 可能		
赤外線撮影	6 灯 LED ON/OFF 可能		
録画時間 (1 ファイル)	1 分 / 2 分 / 5 分 / 制限なし		
撮影サイズ	動画 (フロントカメラ): HD / WVGA / VGA 動画 (リアカメラ): VGA 静止画: VGA		
記録方式	動画: AVI 静止画: JPEG		
USB 端子	Mini USB 2.0	動作環境温度	0 ~ 45℃
モニター	2.4 インチ液晶ディスプレイ		
本体寸法	約 88 (幅) × 36 (奥行き) × 53 (高さ) mm		
ケーブル寸法	リアカメラケーブル長さ 約 0.4m / リアカメラ接続ケーブル長さ 約 5.4m / シガーアダプタケーブル 約 3.5m		
本体重量	フロントカメラ約 50g リアカメラ約 30g		

8 故障かな？と思ったら

状 態	処 置
電源が入らない (電源が不安定)	○シガープラグアダプタ、または USB ケーブルが正しく装着されているか確認してください。 ○シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合があります。清掃を行ってください。 ○バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電されている可能性があります。本製品のバッテリーは日時等の設定保持専用です。電源に接続して使用してください。
電源が勝手に切れる 録画が勝手に止まる	○電源に正しく接続されていない場合があります。コネクタの状態を確認してください。 ○ご使用の microSDHC カードに不具合が生じると撮影した録画ファイルのカードへの保存ができなくなり、録画が止まっていたり、電源が切れたりする場合があります。先ず、ご使用の microSDHC カードをフォーマットして正常に使用できるか確認し、壊れたカードは、新しいカードと交換してください。
日付時刻設定がずれる	○内蔵の充電電池が放電すると、本体の時計は放電時の時刻で止まります。再び充電された場合、その時刻から時計が動き始めるため、現在時刻とのズレが生じます。長時間放置された場合は必ず、日付時刻の設定を行ってください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない	○microSDHC カードが正しくセットされているか確認してください (カチッと音がするまで入れてください)。また、microSDHC カードが無ければ撮影はできません。 ○microSDHC カードが壊れている可能性があります。新しい microSDHC カードに交換して使用してください。 ○microSDHC カードの容量が不足している場合があります。確認し、新しいカードと交換してください。 ○microSDHC カードは消耗品です。定期的にフォーマットをして使用し、また定期的に新しいカードと交換してください。

状 態	処 置
リアカメラの画像が表示されない	○接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。(11 ページ参照) ○画面表示方式によってはリアカメラの画像が表示されない場合があります。(18 ページ参照) ○USB 充電器を使用した場合、また充電池だけで動作させた場合、リアカメラが映らない場合があります。シガーブラグアダプタを使用してください。
リアカメラの画像がうまく撮影できていない	○リアカメラには赤外線ライトが装備されていないため、夜間や暗い場所などの画像がうまく撮影されない場合があります。 ○スモークフィルムなどを貼ったガラス越しでは正常に撮影されない場合があります。
LED 信号機の光が正しく撮影できない	○LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。
MENU ボタンを押しても設定画面が表示されない	○録画モードでは、録画中は設定画面を表示できません。録画中か確認してください。録画中の場合は、 OK ボタンを押して録画を停止してから操作してください。
画面が消えた	○スクリーンセーバー機能がオンになっている場合、一定時間操作がないと画面が消えます。ボタン操作を行うと画面が表示されます。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、販売店にご相談ください。

9 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。



サポートセンター電話番号

03-6803-0191

10:00~12:00

13:00~17:00

土、日、祝祭日および
当社規定休業日を除く

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA リアカメラ付き HD ドライブレコーダーをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の權益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から6カ月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
 - ②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。（購入日より14日以内）
 - ③本製品をネットオークション、ネットフリーマーケットまたはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。
 - ④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。
 - ⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
 - ※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
 - ※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - ※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ※本書の提示がない場合。
 - ※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
 - 太枠線内はご購入後、お客様自身でご記入ください。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

リアカメラ付きHDドライブレコーダー DX-720RC

保証期間(お買い上げ日より)

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年 月 日

お客様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号() -

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。